

# カリヤノ

## 夏

2015

Jul - Sep

vol.

# 22

リニューアル創刊号!

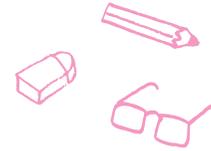
特集1: ミュージカル「赤い日々」の記憶」

特集2: 愛知工業大学ものづくり講座/親子向け 夏の季節講座



刈谷市総合文化センター アイリス・ニュースレター カリヤノ VOL.22 2015年7月1日発行 発行・編集: 刈谷市総合文化センター (指定管理者: KCSN 共同事業体) デザイン: Artical Inc.

### 編集後記



刈谷市総合文化センターオープン5周年を機にリニューアルした「カリヤノ」、いかがでしたでしょうか。「刈谷の人をつなぐ情報誌」というこれまでのコンセプトを引き継いで、アイリスに集う方々の魅力を少しでもご紹介出来ればと、そんな思いで取り組みました。今この冊子をお手に取ってる皆さんにもひょっとしたら何かのご縁で取材をお願いするかも知れません。その時はどうぞよろしくお願ひします。またご意見・ご感想などあればぜひお寄せください。今後の励みとして頑張ります! それでは皆さま、本誌かたわらにどうぞ楽しい夏をお過ごしください。

次号「カリヤノ」は10月1日発行予定です。

### チケットインフォメーション

刈谷市総合文化センター主催・共催事業は、刈谷市総合文化センター窓口、およびホームページからお買い求めいただけます。

#### チケットお買い求め方法

##### 1. 刈谷市総合文化センター1階窓口

受付時間 10:00~21:00

※お支払いは現金のみ。

クレジットカードのご利用はできません。

##### 2. インターネット予約

インターネット会員にご登録ください。

※入会金・年会費は無料。

入会は刈谷市総合文化センターHPから

[www.kariya.hall-info.jp](http://www.kariya.hall-info.jp)

#### インターネット会員特典

- 24時間いつでもパソコン・スマートフォンでチケットの予約・購入が可能。
  - メールマガジンで最新イベント情報やお得な情報を配信。
  - チケットの先行予約がご利用可能。
  - 指定席の場合、お席をお選びいただけます。
  - お近くのファミリーマート店頭で予約チケットの購入も可。
- ※公演によっては上記に対応していない場合もございます。詳しくはお問合わせください。

#### お支払い方法

##### ① 窓口払い

お申し込み後指定の期限内に、刈谷市総合文化センター窓口で直接現金にてお支払いください。

##### ② クレジットカード払い(VISA・Master・JCB)

公演当日までお引取りが可能です。

##### ③ ファミリーマート店頭払い

お申し込み後指定の期限内に、ファミリーマート店頭でお支払ください。

### 施設インフォメーション

## 刈谷市総合文化センター アイリス

KARIYA Cultural Center

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

[www.kariya.hall-info.jp](http://www.kariya.hall-info.jp)

TEL:0566-21-7430

FAX:0566-21-7440

mail:info@kariya.hall-info.jp

twitter:@Kariya\_IRIS

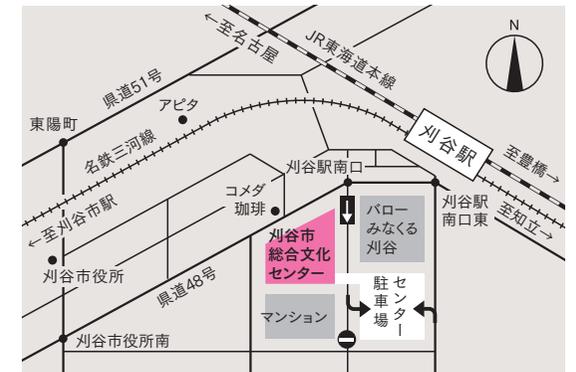
facebook:www.facebook.com/kariyairis

受付時間 施設利用受付 9:00~22:00

チケット販売受付 10:00~21:00

休館日 毎月第1月曜日(祝日の場合は翌日)

12月29日~1月3日 その他施設保守点検等で臨時休館する場合あり



鉄道 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

お車 伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分  
豊田ICより約25分

※駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

劇団ポブラ ミュージカル「赤い日々」の記憶  
 原作・兵藤友彦 演出・木島恭 巻頭インタビュー

## 演劇教師と元不登校生徒が演劇活動を通じて 成長した軌跡を描くミュージカル！



左：兵藤友彦（ひょうどうともひこ）  
 1964年愛知県出身。高校教諭。  
 「Making of『赤い日々』」で  
 全国高等学校演劇大会出場。以来、  
 10年間で3度定時制の刈谷東高校演  
 劇部を全国大会に導く。文部科学大  
 臣賞、愛知県芸術文化奨励賞、愛  
 知県教育文化奨励賞など受賞多数。

右：木島恭（きじまきょう）  
 1949年島根県出身。演劇集団「銅羅」  
 演出部に入団。その後、木山事務所  
 演出部に移籍し、「はだしのゲン」で、  
 東京都優秀児童演劇賞を受賞。ニュー  
 ヨーク公演も成功させた。劇団ポブラ  
 ではミュージカル作品すべての脚本・  
 演出に携わる。



いるものだからそれは無かったね。僕が生徒と創る芝居は、実際に元不登校の生徒と創っている訳で、お客さんはその克服の過程なんかに感動するということとはあると思うけど、

プロの演劇はまた違う感動かな。

木島…そうだね、あらゆる手法を使ってその状況を描き出すからね。素材を徹底的に調理するフランス料理みたいなもので(笑)、一方兵藤さんの方は素材の良さをそのまま出す。

兵藤…そうそう、僕のはまさに刺し身(笑)。ちなみに「不登校」っていうテーマが特別視されがちだけど、僕はそんな特殊なものではないと思う。何か簡単なきっかけで不登校やひきこもりに誰でも成りうる。その意味で日常の中で引っかけりを持つている人にとって普遍的なテーマです。

木島…僕は不登校でしたよ。ただね、一ヶ月も学校に行かないとか、そういうことは無かったけど、何となく行きたくなくて、休み休み行ってた(笑)。兵藤…木島さんそれきつと不登校じゃないよ(笑)！エネルギーは有り余ってるんだけど単に学校に予先が向かなかったタイプだね。

木島…そうかもね(笑)。社会人には絶対になれないと思った。毎日同じ時間に通勤とか。それで演劇の道に進んだけど、結局稽古中は「緒なんだよね。一ヶ月毎日同じ時間に稽古に行くんだから(笑)」。兵藤…いや、稽古は一ヶ月で済むけど社会人はずっとそれを続けるんだから全然違う(笑)！



最後に、「赤い日々」の「赤」って、何を象徴してるんでしょうか？  
 木島…僕は怒りや衝動の色だと思ったんです。生きていく上でのプレッシャーに抵抗していく衝動ね。そういうエ

木島「今の時代、見知らぬ人と一つの作品を共有するというのが重要。」

兵藤「困難を越えて生徒と向き合ったプロセスを観て欲しい。」

— こういう施設なので聞くんですが、実際に劇場に来て鑑賞する価値ってどんなものだと思いますか？  
 木島…劇場って、見知らぬ人と隣同士で一つのモノを観るでしょ？それが価値だと思います。今みんなパソコンだったりスマホだったり、一人だけで体験するものが多いじゃない？そうではなくて、見知らぬ人と一つの作品を共有するというのが、公共施設として重要な機能だと思っ。

兵藤…僕は昔ビーター・ブルックの舞台が名古屋に来た時があつて観たの。椅子に座るとすぐ隣の人なんか気になるじゃない？そんな感じで横を気にしながら開演まで待ってたんだけど、いざ始まると舞台と自分が繋がってく様な気がしたんだよね。舞台と自分だけがある、みたいな意識のフォーカスがされて。そういう作品を劇場では観たいよね。今度の「赤い日々」の記憶がそういう作品になることを期待しています。

高校教師と不登校経験のある生徒たちが高校演劇全国大会を目指す様子を描いた、刈谷東高校の兵藤友彦先生によるノンフィクション『今、ここにあなたといること』を元にしたミュージカルが、この夏アイリスで上演されます。見た目ちょっとアウトローだけどどこか人情深い、原作の兵藤先生と演出の木島恭さん(劇団ポブラ)に、自身の創作から作品のテーマ、不登校まで、あれこれ語っていただきました。

兵藤「不登校ってそんな特殊なテーマじゃないと思う。」

木島「僕は不登校でしたよ。」

— 2年前に劇団ポブラが上演したミュージカル『今、ここにあなたといること』を、今回『赤い日々』の記憶」とタイトルを変えて中身もリメイクされる訳ですが、ミュージカル化を最初にお聞きした時はいかがでした？  
 兵藤…自分が生徒たちと取り組んできたことが舞台化されるのは嬉しかったですよ。

— 実際の舞台を観た感想は？  
 兵藤…役者達が本当に一生懸命役になりきってた。真摯に原作の内容を受け止めてくれてるなと思えました。

— 原作の中で、兵藤先生が書かれた脚本を生徒が批判するシーンがあります。当事者でないのに何が分かるの？と。舞台化されたものに対して同様のわだかまりは無かったですか？  
 兵藤…これはエンターテイメントとして成立して

ネルギーを舞台上で表現できればと思ってます。  
 兵藤…不登校の子たちって、生きてる実感みたいなものになさくこだわるの。そういう実感を表した色なんだよね。具体的に言えば血液だけど、身体とか生命とかが繋がる色でもある。もっと言うところの舞台は、先生や親御さんたちに特に来て欲しいと思ってる。なぜかと言うと、困難を越えて生徒と向き合う事で生きている実感を引き出したプロセスの記録だから、その大切さをぜひ観て欲しいんです。

### INFORMATION

#### ミュージカル「赤い日々」の記憶

日時 8/28(金) 1回目 13:00 ~  
 2回目 18:30 ~

会場 大ホール  
 料金 一般：¥2,000 高校生以下：¥1,000  
 (全席指定・税込)  
 ※未就学児の入場は出来ません。

演出 木島 恭 / 脚本・作詞：大谷美智浩  
 出演 岡田基哉、鳥越脩平、中島達哉、照井紀子他  
 原作 兵藤友彦(刈谷東高等学校 教諭)  
 「今、ここにあなたといること」(角川学芸出版)  
 「Making of『赤い日々』の記憶」(季刊高校演劇)  
 チケット 好評発売中



#### 公演担当Oのkaritter

今回の公演では関連イベントも沢山あります。詳しくはチラシやアイリスのWEBをご覧ください。教育に関する講座や公演当日の演劇ワークショップ、バックステージツアーを予定しています。



こねる!

陶芸体験 カラフルやきもの水族館



磨く!

ピカピカ! 光る粘土玉をつくらう!!



打つ!

親子で手打ちどん講座



木工する!

木工工作! 便利な折りたたみ椅子をつくらう!



工作する!

押し花で万華鏡をつくらう



飛ばす!

ソーラー式の回転飛行機をつくらう!

## 親子向け 夏の季節講座

この夏親子で  
楽しめる講座が  
盛りだくさん!

佐伯先生の「ものづくり講座」だけじゃない! 子どもたちの興味に合わせて選べる講座も開講します。夏休みの宿題や思い出づくりにピッタリの楽しい講座です。

### 夏の季節講座 ラインナップ

講座名	日時	内容	定員	受講料	教材費
陶芸体験 カラフルやきもの水族館①	7/22(水) 9:30 ~ 12:00	やきものの魚を作ります。色や模様を描いて、オリジナルの水族館を作っちゃおう!(親子で2点)	12組	¥300	¥1,000
陶芸体験 カラフルやきもの水族館②	7/22(水) 13:00 ~ 15:30		12組	¥300	¥1,000
木工工作! 便利な折りたたみ椅子をつくらう!	8/5(水) 13:00 ~ 15:00	エコを考え間伐材を使った、とっても便利な折りたたみ椅子を作しましょう。	12組	¥300	¥700
押し花で万華鏡をつくらう ~はじめての押し花体験~	8/7(金) 10:00 ~ 12:30	たくさんの押し花を使い、きれいで可愛いオリジナルの万華鏡を作しましょう。	12組	¥300	¥1,200
ピカピカ! 光る粘土玉をつくらう!! ①	8/10(月) 9:30 ~ 12:00	粘土玉を削って、磨いて、つるつるピカピカにしよう!(親子で2点)	12組	¥300	¥1,000
ピカピカ! 光る粘土玉をつくらう!! ②	8/10(月) 13:00 ~ 15:30		12組	¥300	¥1,000
ソーラー式の回転飛行機をつくらう!	8/21(金) 13:00 ~ 15:00	太陽光のパワーで回る、たのしい飛行塔を作しましょう。	12組	¥300	¥800
親子で手打ちどん講座 ~つくる喜び 食べる幸せ~	8/26(水) 10:00 ~ 13:30	本格手打ちどんを作ります。作った後はみんなで食べましょう。お持ち帰り分もあります。	27組	¥300	¥1,200

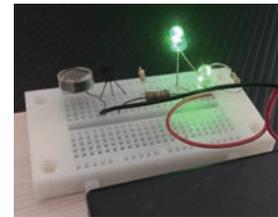
※親子2名1組での参加となります。もちろんおじいちゃんやおばあちゃんとの参加も可能です。

### 講座の申込方法

※「愛知工業大学ものづくり講座」「夏の季節講座」共通  
7/15(水)(はがきの場合は当日消印有効)までに、①ご希望の講座名、②参加者全員の氏名(フリガナ)・年齢(学年)、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤勤務先(市内在勤の方)をはがき(1講座1枚)またはアイリス1F総合案内(〒448-0858 刈谷市若松町2-104)にて直接お申込みください。

※参加対象は刈谷市内在住または在勤の保護者と小学生とさせていただきます(祖父母との参加可)。  
※電話でのお申込はできません。  
※参加対象者以外のお子様を連れての受講はできません。  
※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。  
お問合せ: 刈谷市総合文化センター  
講座担当(TEL 0566-21-7464)

### ものづくり講座でつくるもの



#### 電子蛍

暗くなるとセンサーがはたらき、自動で光る「電子蛍」。LED、光センサー、トランジスタを組み合わせてつくりま



#### フォバークラフト

モーターでプロペラを回すことで浮き上がって進む「フォバークラフト」。「空気」と「摩擦」について学べま

佐伯平二(さえきへいじ) 愛知工業大学客員教授。名古屋少年少女発明クラブ統括プロデューサー。他にも名古屋大学、名城大学、榊山女子大学にて非常勤講師を務める。科学や環境分野を分かりやすく解説するサイエンスライターとしても活躍。

## 愛知工業大学 ものづくり講座

佐伯平二先生  
プレゼンツ!  
“科学と工作”を  
楽しむ夏休み!



工作を通して科学のふしぎを体験できる昨年も好評だった「愛知工業大学ものづくり講座」が今年もアイリスにやってくる! 昨年に続き教えてくださる佐伯平二先生に、科学の面白さについてお聞きしました。

——佐伯先生が科学の先生になろうと思っ  
たきっかけを教えてくださいませんか?  
佐伯…中学1年生のとき、小さな科学館(岐阜公園の中にあつたと思います)で電線が  
ながれていないのに蛍光管が光っている展示  
を見たとき驚き感動したんです。そのしくみ  
に大変興味を持ったことがきっかけとなり、  
科学が大好きになりました。その科学の面  
白さを子供たちに伝えたくって先生になるこ  
とを決めました。

——先生は特に好きな科学実験などあるん  
でしょうか?  
佐伯…「ちょっと変わっているかな」と思わ  
れるかもしれませんが、私の好きな実験は、  
50万Vぐらいある静電気の火花放電を体に  
受ける体験実験が大好きなんです(笑)。わ  
かりやすく言えば、体に受ける電気ショック  
が好きなんです。元気がますます(笑)。  
それから、今までで一番驚いた実験は、液体  
窒素をペットボトルに詰めてキャップをして  
数分で大爆発をさせたことですね。良い子  
の皆さんは、絶対にマネしないでください。  
とっても危険です。でも、こんなことを言う  
も変ですが、実際にやってみると感動してし  
まうんです。

### INFORMATION

#### 愛知工業大学 ものづくり講座

講座名 空気の力で走るフォバークラフトをつくらう  
日時 8/22(土) 10:00 ~ 11:30  
定員 20組

講座名 夜になるとピカピカ光る電子蛍をつくらう  
日時 8/22(土) 13:30 ~ 15:00  
定員 20組

上記いずれも受講料¥300。教材費¥1,500。  
※お申し込みは左ページの「講座の申込方法」をご覧ください。

——読者の皆さんはマネしちゃダメですよ!  
先生のプロフィールを拝見すると、いろいろ  
な大学で授業をされていますが、大学生には  
どんなことを教えているのですか?  
佐伯…博物館(歴史系博物館・自然史系  
博物館・理工系博物館)を支える学芸員(専  
門職)課程の授業や理科の教員免許(中学)  
を取得するための「理科1」という科目の授  
業をしております。「理科1」での授業は、  
科学実験を中心にした授業の面白さを感じ  
ていただくために、実験を取り入れていま  
す。——それでは最後に、8月の講座に参加す  
るみなさんへメッセージをお願いします!  
佐伯…科学は苦手という人も大好きという  
人も、まずは、「科学」や「ものづくり」を体  
験していただくことをお勧めします。自分  
からチャレンジし体験することからはじめま  
しょう。新しいことに出会い、あなたの未来  
が開けていくかもしれません。



#### 講座担当N子のkaritter

2015年5月にリニューアルオープンした「夢と学びの科学体験館」では科学の実験をデモンストレーションするサイエンスショーをたくさん実施しています。佐伯先生が実験のプログラムの監修をされていますので、ぜひ遊びに行ってみてくださいね!

もっと気楽にクラシック

vol.1 シューマンのヴァイオリン協奏曲を徹底解剖!

vol.2 ベートーヴェンを10倍楽しもう!  
(2回公演)

チケット: 発売中



辻彩奈 濱津清仁

気軽にクラシックを楽しめる新企画!  
VOL.1は2015年ソウル国際音楽コンクール第2位(最高位)受賞のヴァイオリニスト辻彩奈と指揮者=濱津清仁のピアノと解説でおおくりします。VOL.2はベートーヴェンの魅力に迫ります。

日時 vol.1 7/20(月・祝)10:30 ~  
vol.2 ①8/21(金)19:00 ~  
②9/3(木)19:00 ~

会場 リハーサル室1

料金 vol.1、vol.2 それぞれ¥800  
※vol.2は①②セットで¥800  
(税込・全席自由)

出演 vol.1: 辻彩奈(ヴァイオリン)、  
濱津清仁(ピアノ、解説)  
vol.2: 濱津清仁(ピアノ、解説)

劇団KIO

「卵をとるのはだあれ」

チケット: 12月発売予定



「日本一笑える児童演劇」と評価の名高い、大阪の劇団KIOによる傑作! 日本中の小学校や海外の芸術祭で、年間約100公演上演されている、演劇、お笑い、ダンス、仮面劇を駆使したオリジナルファンタジー!

日時 3/5(土)

虹とマーブル

チケット: 発売中



一昨年大好評だった長澤まさみ主演『ライクドローシー』の作・演出=倉持裕による新作公演。今回の舞台は1960~1980年代、高度経済成長期の日本。あらゆる「高嶺の花」に手を伸ばした男の半生を、小出恵介の主演で描きます。

日時 9/22(火・休)13:00 ~  
9/23(水・祝)13:00 ~

会場 大ホール

料金 ¥8,500(税込・全席指定)

出演 小出恵介、黒島結菜、木村了、  
小松和重、ともさかりえ 他

ジャズの森

~ジブリ x JAZZ ~

チケット: 10月発売予定



アートな空間の中で繰り広げられるジャズコンサート。「美術」と「音楽」がひとつとなり、新たな舞台芸術として今までになく感動をお届けします。あなたもジャズの森に遊びにきてみませんか。

日時 1/23(土)

第3回

うたごえカフェ in アイリス

チケット: 7/25(土) 10:00 ~ 一般発売



年配の方に超人気!あの「うたごえカフェ」が今年もやってくる。大人気につき今年2回公演で開催です!懐かしの名曲をみんなで歌ってお茶をして…あ、お友達が増えそうな予感。

日時 9/22(火・休)

①10:30 ~ ②14:00 ~

会場 小ホール

料金 ¥1,000

(税込・全席自由・1ドリンク付き)

出演 ソングリーダー:

①坂井俊雄、内田公仁子

②坂井俊雄、西みほ

刈谷市制65周年記念  
オリジナル創作市民劇

チケット: 9月発売予定



川村ミチル

橋本知久



山田珠実

演出に川村ミチル(劇団そらのゆめ主宰)を迎え、劇場ボランティア「文化工房かりや」と創るオリジナル舞台公演(作曲:橋本知久、振付:山田珠実)。公募による市民キャストも出演。

日時 12/20(日)

野村萬齋 狂言会

チケット: 7/11(土) 10:00 ~ 一般発売



野村萬齋



野村萬齋による解説付き狂言会がアイリスにやってくる!

600年の歴史を持ち、ユネスコの無形重要文化財遺産の一つである狂言公演がこの秋アイリスで開催されます。中世の庶民の日常や説話などを題材に、人間の習性や本質を鋭く切り取って、大らかな「笑い」や「おかしみ」に仕上がります。今回は狂言や能はもちろん、映画、テレビ、現代劇と、多彩な活躍を見せる野村萬齋さんによる解説付き狂言会。初めての方でもお楽しみいただけます。と、かく言う私が初めて狂言に出会ったのは5年前。たまたま狂言公演の担当となったことがきっかけでした。先入観から「なんか堅そうだ」と思い込んでいた私…。ところが本番当日、舞台袖に待機していると、客席から大きな笑い声が聞こえてきたのです。客席では、お客様が演者の動きや言葉に対して大笑いしている

光景が…。会場中が爆笑の渦に包まれていたのです。お客様の反応はまさにお笑いライブ。言い回しがわかりやすく伝わらないのでは?と心配していましたが、演者の動きとあわせてみると、言っていることや表現していることがとても良くわかるのです。これが私の狂言との出会いでした。この経験がなければ生涯、狂言に触れる事はなかったでしょう。そして皆さんにもぜひ狂言を体感していただきたい。そんな思いでこの度、あの日と同じ、萬齋さんをはじめとする「万作の会」の方々をお招きいたしました。今回の演目は、佐渡に狐がいるかいないかを巡って賭けをするお百姓のやり取りを描く「佐渡狐」、そして、独身の主人と太郎冠者が夢のお告げにしたがって

釣針で女性を釣り上げる「釣針」。こんな突拍子もない設定の物語を、600年も芸を通じて現代まで受け継いできた日本の伝統芸能の深みをぜひ堪能ください。秋の夜長に狂言を…そんな粋な過ごし方もたまにはいかがでしょうか。

公演担当K

日時 9/24(木) 19:00 ~

会場 大ホール

料金 ¥4,500(税込・全席指定)

演目出演 狂言「佐渡狐」  
奏者: 石田幸雄 他

狂言「釣針」  
太郎冠者: 野村萬齋 他

解説: 野村萬齋



この講座では、色とりどりのリボン布を使い、本物そっくりのスイートピーやアネモネなどのお花を作る過程を学びます。受講者は皆さん女性の方ばかりで、それぞれ自分のペースで作品を作り上げていきます。明るく陽気な人柄の藤井先生、受講者に声をかけては笑いを取っていくのはさすが！受講者からは、「細かい作業が多いので黙々と作業する講座だと思っ

てた。予想とちがって先生や他の皆さんとお話ししながら作業ができてとても楽しい。」との声も。みなさん思い思いに楽しんで受講してくれているようで何よりです！



森杏菜(もり あんな) 本講座講師。24歳のときにピラティスと出会い、自分の身体の変化に驚き、多く人の身体と心を元気になりたいと思いan-wake(アンウェイク)を設立。その後、バレトンに出会いインストラクター資格を取得。現在は、主に名古屋・大府・刈谷にてピラティスとバレトンの教室を開いている。



バレエ×ヨガ  
×フィットネス、  
それがバレトン！

「代謝アップでダイエット! バレトン」申込方法

- ・ハガキまたは刈谷市総合文化センター窓口にて受付。
- ・詳細はお電話(0566-21-7464)にてアイリスカルチャークラブ担当までお問い合わせください。

今回おじゃました講座

「はじめてのリボンアートフラワー講座」

平成27年度前期市民講座/隔週水曜全8回開講

おじゃまします!  
まなびの現場。

「講座に興味はあるけれど、雰囲気は? 内容は?」と、気になるアナタに向けて、まなびの現場を潜入レポート!

気になる講師はこんな人

講座を担当する先生に「まなび」のきっかけから講座スタイルまで、あれこれ聞いてみました。



藤井眞澄(ふじい ますみ) 先生  
アートフラワー講師1級、押花・ネイチャープリント・ガラスアートインストラクター。アイリスの「1DAY講座」等でも講師を務める。

今回は、5月から始まった新講座「代謝アップでダイエット! バレトン」です! こちらの講座は3ヶ月毎のクールで開講されています。1クールお試してみるのが良し、さらに続けて取り組むも良し。また、申し込み期間を設けていませんので随時参加いただけます。途中からの参加も大歓迎!

オススメ講座を  
ピックアップ!

スタッフN子がみなさんに知ってもらいたい講座を気まますで紹介いたします。



濱津清仁(はまつ きよと) 刈谷市総合文化センター管弦楽団・指揮者。ウィーン国立音楽大学院卒。ウィーン放送交響楽団を指揮しデビュー。東京シティ・フィル、札幌交響楽団、名古屋フィル、セントラル愛知交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団などを指揮。

デビューしました。  
この街のオーケストラ。

アイリスではこの5月に劇場付きオーケストラ「刈谷市総合文化センター管弦楽団」を発足しました!というわけで、毎回メンバーにスポットを当てて皆さんにご紹介していきます。記念すべき1回目は「モーツァルト」をテーマに、楽団を率いる指揮者・濱津清仁さんにお聞きしました。

「モーツァルトは一生かけて取り組んでいく作曲家です。」

——先日のコンサート「豪華ソリストによる協奏曲の調べ」、お疲れ様でした。身近にオーケストラ作品に接することができたとお客様の評判も良かったです。「豪華」はオールモーツァルトのプログラムでしたが、濱津さんのモーツァルトに対する思い入れなどをお聞かせいただけますか?

濱津.. モーツァルトはオーストリア・ザルツブルクの作曲家ですが、ちょうど自分もウィーンに留学をしていたのでとりわけ特別な作曲家だと思っています。

——留学時代の指揮のレッスンには当然モーツァルトの曲が使われるわけですよね?

濱津.. そうですね、ちょうどウィーンで指揮を習っていた先生がレオポルド・ハーガーという指揮者(昨年末に読売日本交響楽団で第九を指揮していた)で、ハーガー先生もザルツブルク出身でモーツァルトを頻りに指揮をしていた大家であったということもあり、モーツァルトの曲のレッスンは沢山受けました。

——指揮のレッスンというのは交響曲などを題材にするのですか?

濱津.. 指揮のレッスンだけでなくピアノのレッスン、アナリーゼ(分析)の授業などでも作品に接する機会が多かったです。例えば、指揮のレッスンでは主

イベントレポート



5/11(月)に開催した「豪華ソリストによる協奏曲の調べ」の様様。於・アイリス小ホール。演奏曲:モーツァルト:ファゴット協奏曲/ヴァイオリン協奏曲第5番他



オーケストラ担当Fのkoritter

刈谷市総合文化センター管弦楽団は先日の5/11の公演を皮切りに、11月には豊田市民合唱団さんの定期演奏会にゲスト出演します。そのあとは少人数での室内楽公演や市内各所へのアウトリーチを経て、来年の公演へとつながっていきます。どうぞ期待!

ちょっとお知らせ

今回インタビューした濱津さん出演の「もっと気楽にクラシック」はP.6をご覧ください。

## 1曲で繋ぐ オンガクノ環

アイリスゆかりの音楽家の皆さんに、ジャンル無用で「極めつけの1曲」を紹介してもらいたいコラム!



### ギタリスト 高須大地の1曲

スティーヴ・ライヒ  
「18人の音楽家のための音楽」



高須大地(たかすだいち) ギタリスト。刈谷音楽協会に所属。刈谷を中心にクラシックギターの講師として活動し、昨年はアイリスにてリサイタルを開催。

### INFORMATION

#### 「ムーンピロー・アンサンブルライブ@MAHANA」

日時 9/4(金) 18:00～  
会場 「カフェマハナ」長久手市仏が根クリオコート1階  
料金 ¥3,800(軽食・ドリンク付き)  
出演 ジェyson・テイラー、高須大地、大矢修三

学生時代にギターの世界でもミニマルミュージックが流行り、その流れでアメリカの作曲家、スティーヴ・ライヒのCDを集めてよく聞きました。当時、朝刊配達をしていましたが2時出勤の6時あがりという勤務時間で、夜が白み始めるころ家に戻りこの「18人」をかけながら寝るのが自分の中で流行ってました。マリンバ、シロフォンや声楽など18人の演奏者が同じようなパルスを延々1時間近く続けるという曲で、だいたい途中で意識が飛ぶので、いい子守唄だったと思います。演奏者は大変でしょうが。

## お客さま・フォトボイス

「かりやキネコ映画祭 for kids」  
(5月)声優・津久井教生先生の  
ワークショップに参加のお二人。



Mさん・小6(左)とK君・小6(右)。  
いずれも刈谷市在住。

Mさん「最初は練習でもすごく緊張したけど、津久井先生の教え方はとっても上手。来年もまた参加したいです!」  
Kくん「津久井先生といっしょに練習していると簡単そうに思えた。声優になるのは大変そうだけど、参加したら将来なれそうな気がしてきたよ!」

## アイリス内レストラン 「ビストロプラス」に聞く!

アイリス内レストラン「ビストロプラス」のソムリエ渡辺さんに無理難題を投げかけアイリスのグルメな楽しみ方を引き出しました。読んで気になったら寄ってって!

今回のお題

### 「野村萬斎 狂言会」を、さらに酔いしれたい!

渡辺:う〜ん、それは萬斎さんの舞台に心ゆくまで浸るのが一番ですね(笑)。でもそれだと宣伝にならないので、日本の伝統芸能の鑑賞後に日本で作られたワインというのはいかがでしょう?日本で作られたワインでは「メルシャン」が先駆けです。特に日本産の葡萄をブレンドした「藍茜」というワインがどんな料理にもよく合うのでぜひ!



シャトー・メルシャン・アンサンブル「藍茜(あいあかね)」フルボトル720ml ¥3,280+税

「野村萬斎 狂言会」  
9/24(木)19:00～・詳細はP.5。



刈谷市総合文化センター2F  
**BISTRO PLACE**  
地中海カフェ ビストロプラス  
bistro-place.com  
営業時間:9:00～22:00  
TEL:0566-23-4717

## 「文化工房かりや」メンバーに聞く!

Vol.1 もうひとつの“劇場の顔”=フロントスタッフ 石黒真奈美さん

コンサートやお芝居を観に行くと必ず私たちが迎えてくれるのがチケットモギリや会場案内をしてくれるフロントスタッフの皆さん。ひたすらスマートに案内してくれる所もあれば、まるで地元の親せき?ってくらいあたたかく迎えてくれる所など、劇場によってもそのスタイルは様々。まさにフロントスタッフはもうひとつの「劇場の顔」と言っても過言ではありません。ということで記念すべき第1回目は文化工房かりやでフロントスタッフを担当する石黒真奈美さんにその活動についてうかがいました。

### 「ひとつの公演を 私たち一人ひとりが支えている」

「そもそも、文化工房かりやの中でフロントスタッフをやるうと思っただけはなんだったんですか?」

石黒:以前からコンサートやお芝居を観に行った時のスタッフの対応のスマートさに魅力を感じていたので。お隣のバティオ池鯉鮒さんには度々訪れる機会があり、ボランティアさんの家族的なものでなしにも感激していました。その後こちらのアイリスが新しくなり、ボランティアも募集されたのでこれはちょうど良いと思って。

「文化工房かりやに参加してみて何か自分のまわりの環境は変わりました?」

石黒:メンバーと交流するようになって自分の世界が広がりました。今まで踏み出せなかった世界



石黒真奈美(いしぐろまなみ)さん  
岐阜県出身。刈谷市在住。  
文化工房かりや発足当初より参加。

に人を通じて入っていったというか。それと、パソコンが使えるようになったことかな。メンバー間の連絡で使うようになって。それまで起動すらしたことが無かったんですが(笑)おかげさまで今ではお手のものです!  
「それはすごい成長ですね(笑)。今後の活動の展望などあればお聞かせください。」  
石黒:先ほどのバティオさんの様に、中学生くらいの若い人達の体験学習の場としても機能すると良いと思っています。大勢のお客さんを迎えたり、スタッフ同士のさらにひとつの公演を私たち一人ひとりが支えているという誇りも持てたり、どれも貴重な体験になってますから。

### 文化工房かりや 今後の予定

#### 無料イベント

##### 「アールマルシェ」

日時 7/18(土)13:00～14:00  
会場 アイリス1階  
エントランスアトリウム

オカリアンサンブル“オカリナーモあんみつ”、津軽三味線デュオとキーボードのユニット“陽影月(ひかげつ)”による演奏をお届け。

#### 季刊情報紙「BUN-KA」

7月、10月、1月上旬発行。アイリスおよび県内公共施設を中心に配布。

#### FM番組「文化工房かりや カリチャー倶楽部」

日時 Pitch FM(83.8MHz)  
にて毎週水曜16:00～  
17:00放送。

#### 刈谷市制65周年記念 オリジナル創作市民劇

日時 12/20(日)※時間未定  
会場 アイリス大ホール  
演出 川村ミチル  
音楽 橋本知久  
振付 山田珠実  
出演 公募による市民。

#### メンバー募集

「文化工房かりや」(2011年4月発足)は、現在10代から80代までの40名程のメンバーが所属しています。随時参加者を募集していますので、ご興味のある方は、刈谷市総合文化センター、文化工房かりや担当 tel. 0566-21-7430 mail: event@kariya.hall-info.jp までお気軽にお問い合わせください。